

めることを目的とした飼養方法で飼養した。

枝肉格付けは、黒毛和種でA5が1頭、A4が4頭、A3が11頭、A2が10頭となった。日本短角種と和牛交雑種はA2が1頭、B2が4頭となった。

また、本年度は震災の影響で飼料の入荷が困難な時期や飼料の銘柄が変わることがあった。

5) 綿羊

今年度は、内部寄生虫及び外部寄生虫駆除薬の投与を背線部塗布により毎月行った。

6) コンポスト (表 7-6, 表 7-7)

各畜舎から搬出した厩肥(水分70～75%)と、ルーズバーンから出た糞尿(水分80～85%)をコンポスト化した。

厩肥として敷料(ワラ・オガクズ)および飼料残渣(ロールサイレージ)が入っている。ワラおよびサイレージ中の

茎は攪拌装置で攪拌する際に絡まりあい装置に大きな負担となる。そこで週1回切り返しを行いながら1ヶ月間、堆積発酵した後に発酵槽に投入した。コンポスト化する際、水分70%以下になるように副資材としてオガクズやコンポストを30～50%混合しながら発酵槽に投入後、下部通気しながら攪拌装置で週2～3回程度の割合で攪拌した。1～2ヶ月間の処理後、堆積槽に搬出後月1回位切り返しを行い、3ヶ月以上堆積後、圃場に散布した。本年度の作物への施用量は290tであった(表7-6)。

コンポストの分析結果は表7-7に示した。直線型ロータリー方式コンポスト装置で肉牛舎、ルーズバーン運動場の糞尿+飼料残渣とルーズバーンストール内の糞尿と各畜舎の厩肥(糞尿+敷料, ワラ, オガクズ)をコンポスト化処理した。分析はコンポスト化処理をした1ロットにつき、6か所から採取して混合後1サンプルとした。

表 7-1 平成 23 年度 飼養区分頭数の異動

(1) 黒毛和種

区分	23年度始		生産		死亡		売払い		区分替				H23年度末	
	B	肥育	B	肥育	B	肥育	B	肥育	出		入		B	肥育
経産牛	36										4		40	
若雌牛	6								4		8		10	
育成雌牛	11						3		8		18		18	
子雌牛	2		17				1		18					
小計	55		17				4						68	
種雄牛	2						1						1	
成雄牛(去)	26	(26)					26	(26)			13	(13)	13	(13)
育成雄牛	14				1				13		13		13	(1)
子雄牛	1		15						13				3	
小計	43	(26)	15		1		27	(26)					30	(14)
合計	98	(26)	32		1		31	(26)					98	(14)

(2) 日本短角種

区分	23年度始		生産		死亡		売払		区分替				23年度末	
	N	肥育	N	肥育	N	肥育	N	肥育	出		入		N	肥育
経産牛	29										4		33	
若雌牛	14	(7)					2	(2)	4		7		15	
育成雌牛	9						1		7		12		13	
子雌牛	3		11						12				2	
小計	55	(7)	11				3	(2)					63	
種雄牛	1												1	
成雄牛(去)	10	(10)					3	(3)			3		10	(7)
育成雄牛	6								3		6		9	
子雄牛	0		11						6				5	
小計	17	(10)	11				3	(3)					25	(7)
合計	72	(17)	22				6	(5)					88	(7)

(3) ホルスタイン種

区分	23年度始	生産	死亡	売払い	区分替		H23年度末	
					出	入		
経産牛	22			7			3	18
若雌牛	3			1		3	3	2
育成雌牛	3					3	6	6
子雌牛(H)	2	8	1			6		3
子雌牛(F1)		2		2				
小計	30	10	1	10				29
種雄牛								
若雄牛								
育成雄牛								
子雄牛(H)	2	7	1	8				
子雄牛(F1)		1		1				
小計	2	8	1	9				
合計	32	18	2	19				29

(4) 緬羊種

区分	23年度始	生産	死亡	売払	管理換	区分替		H23年度末	
						出	入		
経産羊	18		1					17	
若雌羊	19							19	
育成雌羊									
子雌羊									
小計	37		0					36	
種雄羊	1							1	
成雄羊(去)	1							1	
育成雄羊(去)									
子雄羊(H)									
子雄羊(F1)									
小計	2							2	
合計	39		0					38	

家畜飼養区分の定義(牛)

経産牛	…	分娩した牛。
若牛	…	雌は18ヶ月以上分娩まで。雄は18ヶ月以上。
育成牛	…	6ヶ月以上18ヶ月未満。
仔牛	…	出生より6ヶ月未満。

家畜飼養区分の定義(緬羊)

経産羊	…	分娩した羊
若羊	…	雌は8ヶ月以上分娩まで。雄は8ヶ月以上。
育成羊	…	4ヶ月以上8ヶ月未満。
仔羊	…	出生より4ヶ月未満。